

パソコン業務の自動化技術導入による デジタル対応の迅速化と高付加価値人材の育成

株式会社テック長沢

柏崎市藤井1358-4

資本金：2,000万円 社員数：172名

課題

- ・人材確保が難しく、事業拡大の壁となりつつある。
- ・ニーズ変化に合わせて、社内システムのカスタマイズも必要となるが、現状は必要なときに必要な機能を迅速に追加することが難しい。

デジタル投資の取組

RPAツールの導入及びシステム開発による定例業務の自動化を行う。

人材育成の取組

デジタル知識不足による被害を防止するため、情報セキュリティに関する研修、勉強会を行う。

取組の結果

- ・受注の登録や加工指示書の発行など、様々な業務を自動化することにより、これまでの業務時間から約114時間の削減につなげることができた。
- ・新潟工科大学による情報セキュリティ基礎についての研修や、社内での勉強会を開催することで、社員の情報リテラシーの向上につなげることができた。

今後の発展性

AI-OCRとの組み合わせ等により、RPA活用の範囲拡大を図る。また、任意のタイミングで手動実行していたルーチンを一定のルールに基づいた自動実行に切り替えることで、更なる業務効率化を図る。

AIによるメッキ後 外観検査自動化の取り組み

日本メッキ工業株式会社

柏崎市田塚3丁目2番62号

資本金：9,600万円 社員数：143名

課題

現在、ピストンリングの外観検査は目視によって確認しているが、検査項目が多岐にわたることや規格値が μm オーダーであることから不具合品を流出してしまうことが起こりうる。また、検査者の負担も大きく、作業時間的にも多くの時間を要してしまう。

デジタル投資の取組

AIツールを導入し、収集・作成した画像データを学習させることで検査判定の自動化を実現する。

人材育成の取組

今回導入するAIツールの動作環境構築や設定、実行などを学習する。

取組の結果

- AIツールの一般的な使い方や知識を向上させることができた。
- AI判定の精度を高めるため、ピストンリングの設置方法や照明の当て方など、最適な環境を構築した結果、めっき粒子の判定を十分に行うことができた。

今後の発展性

- AIに関する知識を他部門の社員へ展開することで、自社業務への応用を進める。
- 撮影装置へのリングセット及び撮影の自動化、撮影と判定結果による振り分けが可能な装置の検討を進める。